共同生活援助　がじゅまる　令和７年度　地域連携推進会議　議事録

日時：令和７年７月８日（火）　１０：００～１１：３０
場所：共同生活援助がじゅまる　瑠璃棟
参加者：清水良和様（利用者代表）、荻野光子様（保護者代表）、荒井里子様（民生委員）
平井孝明様（館林市役所）、
程原一行、飯塚利幸、根岸有美子、飯田幸子
司会：根岸有美子
記録：程原一行

１．開会（程原）

添付資料１「地域連携推進会議について」を使い、障害福祉について、地域共生社会について、障害者総合支援法について、障害福祉サービスについて、説明をしたのち、地域連携推進委員会の目的、内容、構成員の役割の説明。

２．議事

（１）構成員、参加者紹介

構成員４名、がじゅまる職員４名の自己紹介。

（２）共同生活援助がじゅまるについて（程原）

添付資料２「共同生活援助がじゅまるについて」を基に、グループホームについて、社会福祉法人館邑会について、がじゅまるについての説明を行い、今般の障害福祉の動向、圏域の社会資源についての説明を行う。

（３）サービスの透明性について

①令和６年度事業報告（程原）

添付資料３「令和６年度がじゅまる事業報告」を用い、事業報告。

②令和６年度経営状況説明（根岸）

添付資料４「令和６年度資金収支計算書」を用い、前年度の収支の説明。

③令和７年度事業計画（程原）

添付資料５「令和７年度共同生活援助がじゅまる　事業計画」を用い今年度の事業計画の説明。

④危機管理対策について（程原）

添付資料６「がじゅまる　令和７年度　研修・訓練年間スケジュール」を用い利用者の人権擁護、危機管理対策（感染症、自然災害、火災）について説明。

（４）利用者の権利擁護（飯塚）

①利用者の生活について

②虐待・事故・ヒヤリハットの報告

③苦情処理

<u>添付資料７「令和６年度　事故報告・ヒヤリハット報告書・苦情対応」</u>を用い前年度に起きた事故、未然に予知したヒヤリハット、また苦情の報告と再発防止策についてご説明。

（５）意見交換会

各委員からのご質問をいただき、回答。

① 「がじゅまるのようなGHはご本人が求めれば、人生の最後まで過ごすことができるのか？」（荒井委員）

⇒「障害福祉サービスの利用は、ご本人の年齢が65歳を迎えた時点で介護保険への移行を基本としている。但し、65歳以前に障害福祉を利用し、且つご本人の利益になると認められれば、現状継続して障害福祉サービスが利用できる。これからの制度の変化については何とも言えない。がじゅまるとしては「生活支援（入浴介助、食事介助、余暇支援など）」を基本としており、「医療（胃ろう対応、医療的な処置が日常的に必要となるなど）」「介護（寝たきり、立位が保てないなど）」の度合いが高くなった場合、本人・ご家族と相談し、その時の状態に合った施設を探し、引っ越しをしていただく場合もある。現状看取りまでの支援をする事業所とは考えていない。」（回答：程原）

② 「余暇活動はどのようなことをしているのか」（平井委員）

⇒「平日、通所事業所に通っている方に関しては週末を基本として、ご本人の意向に沿った形の外出を計画、実施している。買い物、外食、散策などが多いが、電車に乗りたい方と北千住まで出かけたり、東京旅行に付き添っていくこともある。気分転換と軽い運動の為散歩やドライブで近隣公園に出かけて散策をして身体機能の維持も図っている。利用者さんの年齢が50代60代の方が多いので、無理なく体を動かす機会を作って身体機能の低下を緩やかにするための配慮も行っています。

追記（会議ではご説明できなかった内容です）：館林市内で障害福祉サービス事業を展開している居宅介護事業所セサミの「もう一人の家族様サービス」を利用して、現在２名の利用者さんが月１回２時間ほどの外出支援をしていただいています。障害福祉サービス外の独自のサービスですので自己負担が発生しますが、マンツーマンでの外出、また日常的に支援に当たっている職員とは別の職員と関わることでの気分転換の良い機会となっています。

③ 「（会議、また事業説明について）長い。話が長い」（清水委員）

⇒会議の時間についてご指摘がありました。会議の時間設定、事業所説明等について要点を絞り、簡略化の方向性を検討させていただきます。

３．閉会のあいさつ（程原）

今年度を始まりとして、会議だけではない関係性が築ければ。至らぬ点も多かったともいますが、次年度の参考とさせていただきたいので事後アンケートにもご協力、また見学の日程調整についてご理解お願いします。近日中に事後アンケートは送付させていただきます。今後とも宜しくお願いします。

以下、地域連携推進会議の見学と事後アンケートについて

４．施設見学について

１）見学日程

・平井委員～ 職務の都合上、会議当日の会議後に施設見学をされました。

・荒井委員～ 7 月 18 日 10 時から見学にいらっしゃいました。

・荻野委員～ お子さんの帰省に合わせて 7 月 26 日 9 時から施設見学をされました。

・清水委員～「知ってるからいい」とのお言葉がありましたが、隣の棟を会議後に見学いただきました。

２）感想

・清掃が行き届いている。皆さん居室をきれいに使っていらっしゃる」などのお言葉をいただきました。委員によっては「利用者さんのプライベートな空間だから」と居室の見学をお断りされる方もいらっしゃいました。

５．事後アンケート

7 月 8 日に行われた地域連携推進会議の際、質問できなかったこと、また次回開催に向けてのご助言等頂くために事後アンケートを送付させていただきました。

※別紙「事後アンケートの返答」参照。